

7～8月の支出(図書、備品、慶弔、飲食除く)

# 98,172円

情報公開の第一歩 政治資金を見えるようにします。

|                    |         |
|--------------------|---------|
| 印刷代(月刊武松用紙代)       | 19,720円 |
| 交通費(駐車場、燃料代)       | 18,874円 |
| 通信費(折込代、携帯電話代)     | 59,578円 |
| 支出計 24/7/1～24/8/31 | 98,172円 |

寄付 匿名さん 1,000円

市政を考える

# 月刊武松

発行日  
24/9/1

## 第221号

19400部発行

たけまつ ただし

頒布責任者：武松 忠(市議会議員)

## 上がる最高気温 増える救急出動

### 夏季は、熱中症に新型コロナウイルス感染症で増加

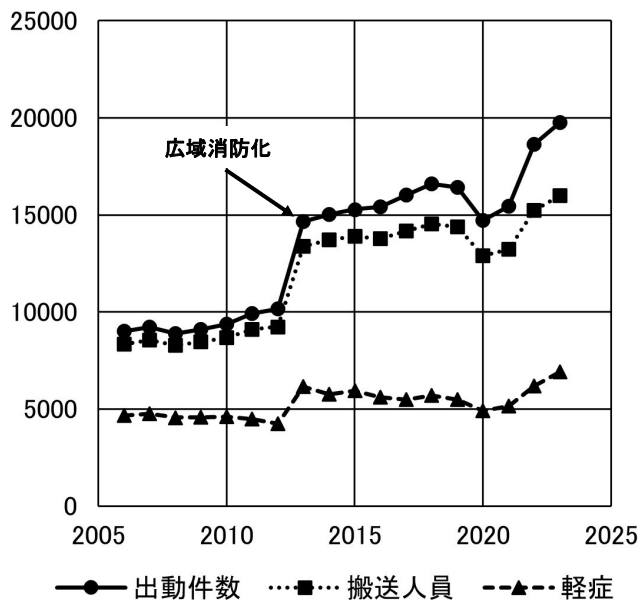
救急車の出動件数が増加しており、熱中症や、新型コロナウイルス感染症の搬送が増えていると聞いています。これらの推移を説明します。

#### ■増える救急出動

図1に、救急出動件数等の推移を示します。

新型コロナウイルス感染症で出動件数は、一時的に減少したものの2022年度には急増し、2023年度の出動件数は、約2万件(54件/日)です。

図1 救急出動件数・搬送人員・軽症の推移



#### ■最高気温・新型コロナ週間感染者数の推移

図2に小田原市の最高気温と7月平均気温(日最高)の推移を示します。最近3年最高気温が約38℃になっています。7月平均気温(日最高)も、今年33℃を超えました。図中の直線は線形近似で、共に10年で約1℃高くなっています。

図3は、新型コロナ週間感染者数の推移です。昨年同様、7月に増加する傾向となっています。(エアコン使用による換気不足等が要因か?)

図2 小田原市の最高気温の推移

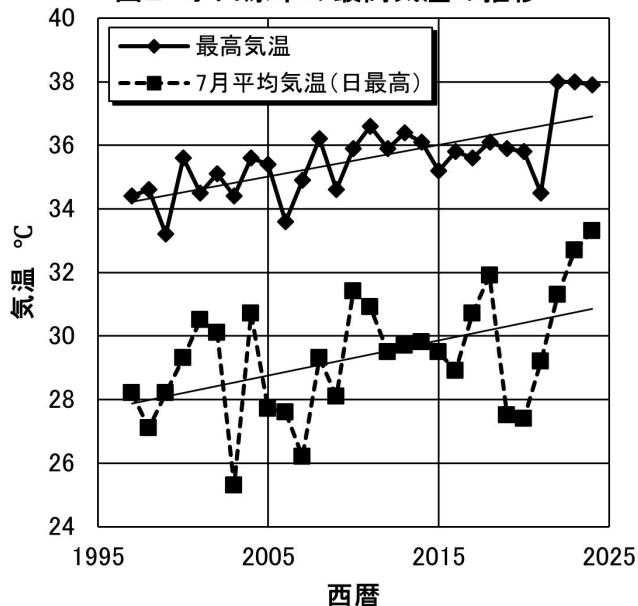
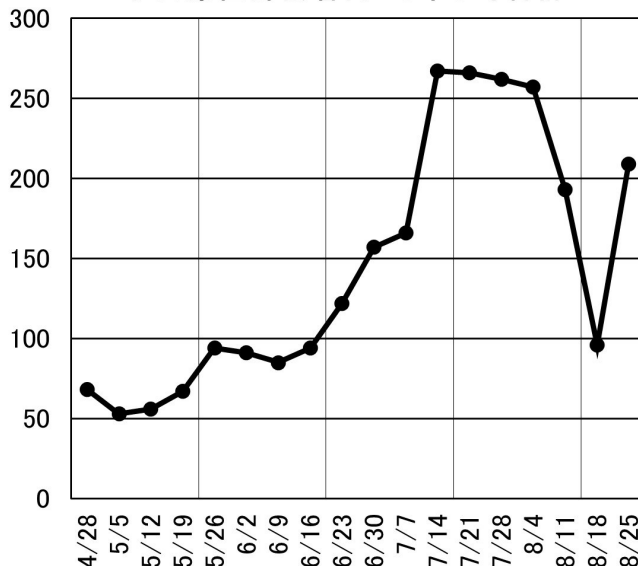


図3 新型コロナ週間感染者数の推移  
小田原医師会管内 1市3町合計



## 橘地域認定こども園整備

橘地域認定こども園の整備が始まります。同地域以外では情報が少ないので説明します。

### ■事業概要

- ・橘地域に保育施設がない
- ・同地域の公立幼稚園の園児減少



・公立幼稚園2園（下中、前羽）を統合  
現下中幼稚園の敷地に、幼保連携型認定こども園を整備する。（建設中の園児は、下中小学校内へ）

### ■スケジュール

2024年度は、基本設計、実施設計及び下中幼稚園の園舎等の解体工事を行い、年度末までに認定こども園の新築工事に着手することを目指している。

新築工事は、2025年3月に着手し、**2026年2月末までに引き渡しを予定。**

### ■設計の考え方

- ①テラス、昇降遊具や屋外階段などが**立体的な回遊性**を生み出すことで、園児が利用する諸室と屋外（園庭）との連続性が高い居場所をつくる。
- ②諸室や園庭の配置により、園児の年齢に応じて**緩やかに活動範囲を分離する** ことにより安全性を確保する。
- ③**環境負荷低減に配慮**し、高断熱外壁やLOW-E複層ガラスの採用、太陽光パネルの設置などによりZEB Oriented化相当以上の施設とする。
- ④保育室や遊戯室等の**内装を木質化**することで、園児が普段から小田原産木材に触れることができ、視覚的にも温かみのある園舎とする。

### ■立面図



図4 上:南側立面図 下:西側立面図

## 総合計画の見直し

### ■総合計画の取扱いについて

本市は、2022年にスタートした第6次小田原市総合計画「2030ロードマップ 1.0」に基づき、基本構想に掲げる将来都市像「世界が憧れるまち“小田原”」の実現を目指して各種取組を推進してきた。

### ■基本構想は今年度中に策定

2024年5月の市長交代に伴い新たに掲げられた目指すべき地域社会像が、現総合計画の将来都市像と異なることから、2024年度中に新たなまちづくりの方向性を示す基本構想を策定し、2025年度から新たな基本構想に基づいて取組を進める。

### ■前総合計画との過渡的対応

第6次小田原市総合計画第1期実行計画の計画期間は2022年度から2024年度であり、今年度が最終年度となるが、第2期実行計画は策定せず、**今年度は、2025年度1か年分の実行計画を作成し、当該年度に実施する取組を整理する。**

### ■新総合計画は2層構造

今後策定する新総合計画は、**基本構想と実行計画の2層構造**とする。

基本構想については、概ね20年先を展望したうえでまちづくりの理念や目指すまちの姿、まちづくりの目標等を示す。

実行計画（1期4年を基本とする）は、重点的な取組とその目標等を示す。

### ■総合計画審議会に諮問

新総合計画の基本構想の策定にあたり、総合計画審議会に諮問し、意見を求める。

**審議期間** 2024年10月諮問 2025年1月答申予定  
**委員構成** 19名

学識経験者、各種団体構成員、公募市民  
**委員任期** 3年

2024年7月4日～2027年3月31日

**ポイントは、基本構想に人口減を明確に盛り込むことを決断できるか**

### ■お知らせ■

9月の議会報告会は、都合により中止します。  
衆院選等公示期間は、月刊武松の発行配布は中止します。



公式HP  
月刊武松パナパナ他



X(twitter)  
防災・感染症情報



facebook  
日々の情報など



小田原市令和6年度  
当初予算の概要

